

学習発表会を終えて Part2 ♪ ～生徒作文より～

「3組らしく 自分らしく」 中 暖斗

中学校生活が始まり、もう半年以上経ちました。そして、先日の学習発表会も4回目の行事です。その少なく感じる時間を大切にすることができているか、今回改めて思いました。

展示する作品は、夏休みや授業の限りある時間の中で作成しました。慎重にしすぎると遅れる、かといって焦って早くしすぎると思い通りにならない、中学は甘くないなと思い知らされました。作品は何個か思い通りにいかなかったので、次回の作品作りでは、もっと良いものを作りたいと思いました。

そして、学習発表会の大一番といえる合唱コンクールは、「心を一つにやる気MAX Only One」をテーマに、3組らしい合唱をしようと練習が始まりました。始まって間もない頃は、音程も合わずいろんな人が不安を抱えていたと思います。それでも、「もうダメだ。」など弱音を吐いている人はいませんでした。そんな中、脱線してしまっている人もいないとは言えませんでした。でも、指揮者や伴奏者、パートリーダーを中心に声をかけ、本番直前の練習では、全員が「やる気MAX」でした。日が経っていくごとに楽しくなってきた、みんなの表情も3組らしく元気いっぱいでした。ますます、本番が楽しみになってきました。

そして、練習開始から約1ヵ月が経った10月25日、ついに本番の日がやってきました。朝の練習が終わり、5組の合唱が終わった後、次は自分たちの番だと考えると、とても緊張しました。メッセージの紹介が終わり、指揮者と伴奏者が礼をした後、伴奏が流れ始めると、もうこの曲を歌うのも最後かと思い、悔いのないように歌いきろうと決意しました。その結果、嬉しい3位。「3組らしい」合唱ができたと思います。

そして1週間経った今日、提出物状況を見た時、良くないなと思いました。もう一度、クラスの状態を3組の一員として、学習委員として見直すべきだなと思いました。先生がおっしゃっていた「銅賞に恥じないクラス」になるために、新たな目標に向かって3組らしく自分らしくスタートを切りたいと思います。



「学習発表会をふり返って」 川合 晋平

僕たち1年5組は、合唱コンクールに向けて、日々練習に励んできました。たくさん練習して挑んだ合唱コンクールの結果に、悔しさが込み上げてきました。

5組は、担任の岡田先生が音楽科なので、学級練習を共にすることができませんでした。代わりに家岡先生がまとめてくださいました。アルトパートでは、男女がいるので、僕は足を引っ張らないか心配でした。でも、練習しているうちに、上手く歌えるようになりました。そして、クラスの心も一つとなり、本番当日を迎えました。朝、学校に着き、いよいよ出発のときに、円陣を組みました。僕は、円陣を組んでいるときの仲間が笑顔だったので、嬉しかったです。僕たちはトップバッターで、すごく緊張しました。舞台上上がったとき、僕にはあの円陣のときの様子がパッと浮かんできました。悔いだけは残さない。クラスの仲間と笑いたい。と思っていました。僕の隣には、貴島さんと浦野さん、後ろには前田さんがいたので、正しい音程が取れて、すごく歌いやすかったです。岡田先生、家岡先生からいただいたアドバイスを意識して、最後まで歌いきることができました。終わった時は、達成感しか感じませんでした。けれど、結果は銀賞でした。こんなに頑張ってきたのに、悔しさが込み上げてきました。このメンバーで金賞を取りたかったです。

これまで5組のみんなで協力してきたことを忘れず、これからの生活につなげていきたいと思います。



今後の予定

- | | | |
|-----------|------------|-------|
| 11月29日(金) | オープンスクール | |
| 12月4日(水) | 音楽鑑賞会 | 専門委員会 |
| 5日(木) | ～11日(水) | 三者懇談 |
| 17日(火) | わくわくオーケストラ | 要お弁当 |
| 24日(火) | 大掃除 | |
| 25日(水) | 終業式 | |



